



# 「ペアレント・プログラム」 in 小郡幼稚園 11月28日

小郡幼稚園では、子育て支援の取り組みとして、ペアレント・プログラムを実施しています。今年度はこぐま学園の西本 成巳先生を講師に迎えて10月より行っています。

## \* ペアレント・プログラムとは？

楽しい子育てのためのプログラムです。「行動」で考えることから子どもの見方が変化していきます。その中で、できているところをみつけて対応する関わり方を、子育て中の仲間と一緒に考えていきます。

## ～第5回 ギリギリセーフをきわめる！～ より

- ◆前回見つけたお子さんのギリギリセーフ行動（対処行動）について、隣の席の参加者とペアーで話し合い、更に考えていきました。  
参加者からは色々な状況が出されました。



困ったところ	ギリギリセーフ行動
食事中に歩き回る	→ 1口は食べているし、嫌いなメニューの時だけ
気に入らないと怒る	→ 「ママもそうだよ」と共感すると落ちつける
集中すると話が聞けない	→ 肩をたたいたり視線を合わせると聞ける
外出時に「抱っこ」と言う	→ 好きなおもちゃを持たせると歩けた



- ◆ギリギリセーフ行動を更に見つけていくために、「困ったところ」の状況をよく見るという考え方について学びました。

### ～デンジャラス・〇〇を探そう～

「困ったところ」が起りやすい**時間**（デンジャラス・タイム） **場所**（デンジャラス・ゾーン） **相手**（デンジャラス・パーソン） **課題**（デンジャラス・タスク）をはっきりさせていくと、その逆の状況の中でギリギリセーフ行動を見つけやすくなる。

- ◆「困ったところ」にそれが起りやすいデンジャラス・〇〇を現状把握表に書き入れました。「いつ？どこで？誰と？何を？」をペアーで考え合いながら記入していきました。

## \* 第5回を終えて

講座も5回目を迎え、参加者は現状把握表を深く見ていくことでできています。参加者から「困ったところに記入しているものは、気づかないうちに何らかの努力をしていると気づきました。」などが聞かれ、自分が自分自身や子どものために色々なことを頑張っているということに改めて気づく姿が感じられました。

次回は、デンジャラス・〇〇の逆の状況を考え、「いいところ」「努力しているところ」をさらに増やし現状把握表を完成させていきます。

